

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和5年7月7日(金)
第10号

◆校外での実習で頑張った生徒たち◆

福祉・医療

福祉という介護を連想すると思いますが、仕事内容としては、お茶や食事の準備、リネン交換、居室清掃と多岐にわたっています。それ以外に施設利用者様とのコミュニケーションをとることも大切な仕事となります。右の写真は、利用者様の個別の活動を支援している様子です。



優しく声かけをして活動がスムーズに進むよう心配りをしていました。利用者様に寄り添いながら、生活に必要な支援を提供するという大切な仕事に取り組んでいました。

食品・調理補助



食品の仕事として、弁当などの使用する野菜の下処理や弁当などの盛り付け、調理に使用した調理器具や食器の洗浄等の作業があります。食品作業をする上で大切なことは、お客様に食品を提供していくので、衛生面が大切です。左の写真は、からあげを作っている仕事です。

入念に手洗い、消毒をしたのちに取り組みました。また商品が売れるように見本を確認しながら、弁当をきれいに盛り付けることができていました。

製造

製造の仕事で大切なことは、作業手順を守り、品物が基準通りにできているか検査をし、出荷することです。企業によっては、危険な機械を取り扱っている企業もありますので、注意が必要となることもあります。右の写真は、企業から受注のあったモーターを組み立てながら、



点検しているところです。精密機械を取り扱うのでゴミが混入しないようにエアスプレーで随時ゴミを払いながら、一つ一つ丁寧に仕事を進めることができていました。

事務



事務の仕事は、パソコンを使い文字の入力が主な仕事となっており、ワードやエクセル検定3級、漢字検定3級程度の力が求められます。また、電話や窓口での対応も求められており、コミュニケーション能力をしっかりと身につけることも大切です。左の写真は、依頼されたデータを専用のソフトを使ってパソコンに入力している様子です。

入力する数字や文字が間違っていないか確認することも大切な仕事となってきます。

◆実習を振り返って(事後学習)◆

6月19日(月)から早速、事後学習を始めました。この事後学習は、2週間実施した『産業現場等における実習』を振り返り、頑張ったことや見つけた課題等を整理し、今後の学校生活や家庭生活で生かそうとするものです。生徒たちに2週間の感想を聞いてみますと、頑張ったこととして「指示された仕事内容を見え、丁寧に仕事ができました。」「大きな声で挨拶や報告が自分からできるようになりました。」等と感想を話して、日頃の成果が表れたようです。中には「仕事内容の確認ができなくミスをしてしまいました。」「体調管理が上手にできませんでした。」など課題を見つけることができた生徒もいたようです。